



ピアノとともに 「新古今和歌集」春の歌

風かよふ寝覚めの袖の花の香にかをる枕の春の夜の夢 (俊成卿女 巻第二・春歌下)

私たちの心のよりどころとなっている和歌の数々。

古の人々の思いにはっと気づかされ、また共感しあえたと感じるとき、その古の時代にもよりどころとなった時代があったということに心を動かされ・・・

和歌の珠玉のひとつひとつ、なかには何百、何千という歌の結晶ともいえる絶唱もあったでしょう、あるいは自然が置いていってくれたものをふと詠みとった歌も・・・

この花の季節にふさわしい春の歌を大切に味わいたい・・・そんな思いから素敵なピアノ曲とあわせてお楽しみいただけるお時間をとご用意しました。

喧騒を忘れ、音楽と歌の世界に心遊ばせてくださいますよう

曲目

ショパン ノクターン第8番
ドビュッシー アラベスク第1番
ドビュッシー エチュード「アルペジオのための」
ラヴェル 眠りの森の美女のパヴァーヌ
モーツァルト ソナタK.457
他



講師 西山 葵耀古 (台本構成・朗読・ピアノ)にしやま きょうこ

フランス留学より帰国後スタートさせた朗読と音楽によるピアノドラマでも話題に
武蔵野音楽大学卒業演奏会出演、フランス、パリエコールノルマル音楽院、作曲科、室内楽科両ディプロム取得。フランスバリ国際UFAM国際コンクール第一位受賞。東京文化会館小ホール等にてリサイタル、物語のなかで聞く音楽の可能性を求めて源氏物語シリーズ、作曲家シリーズ(ショパン、シューマン)をテーマにNHK文化センターを中心に全国で公演。源氏『桐壺』公演は TOKYO URBAN LIFE 2008 における「和の再発見部門 貢献賞」を受賞、さらに2009年パリ日仏文化センターにて日仏2ヶ国語上演、フランスにとても深い感銘を与えた。

2011年 3/30(水) 13:30~15:00

会員 2,625円 一般 2,940円

NHK 文化センター町田教室

042-726-0112

